つながる、広がる

渡島のノウフク・スイフク

障がい者の社会参画と
生きがい創出を実現するだけでなく、
農業・水産業分野における
次世代の担い手確保や
地域の発展に寄与し、
「おしまの未来」をつくる。

北海道

渡島総合振興局 保健環境部 社会福祉課

農福連携・水福連携の現場で 聞いてみた！

渡島の農業・水産業の現場で、障がいのある方が活躍し、
みんなが笑顔になる取組が広がっています。

自分のペースで働けて、「ありがとう」と言われる毎日がうれしいです。

農作業が好きで、体を動かす仕事が自分に合っていると感じています。みんなと一緒に収穫した野菜が、お店に並んでいるのを見るとやりがいを感じます。

障がいのある方の集中力や丁寧さに助けられています。職場の雰囲気も明るくなりました。

それぞれの得意なことを活かして活躍してもらっています。作業の幅が広がり、収穫量や品質の向上にもつながっています。何より、みんなが笑顔で働けることが一番です。

地域とつながり、生きがいを持って働けています。

体力に合わせて無理なく働けるのがありがたいです。新しい仲間もできて、毎日が充実しています。地域の役に立っていると実感できることがうれしいです。

一人ひとりに寄り添うことで、成長を支えることができます。やりがいのある仕事です。

利用者さんの「できた！」という笑顔を見ると、私たちも元気をもらえます。関係機関と連携しながら、安心して働ける環境づくりを心がけています。

農業・水産業×福祉で創る『地域共生社会』

障がい者が農業や水産業で活躍し、自信と役割を持って社会に参画する取り組みを進めています。

農福・水福連携を通じて渡島の未来が広がる

渡島地域の課題を解決する新たな力

担い手不足や高齢化が進む地域の一次産業に、多様な人材を受け入れる仕組みを構築します。

多様な作業が「適材適所」を生む

作業を細分化することで、個々の特性を活かしたマッチングが可能です。

双方にもたらされる具体的なメリット

生きがいと経済的自立の促進

働く喜びを通じた自信の獲得に加え、工賃向上や一般就労へのステップアップに繋がります。

「自然栽培」がもたらす高いケア効果

土や生き物に触れる作業は、精神的な安定や自己肯定感を高める「ケア」としての側面も持ちます。

［産業側］労働力確保と地域の維持・発展

貴重な戦力としての労働力確保、耕作放棄地の解消、次世代の担い手づくりを支援します。

連携による経済的インパクトと地域価値の向上

福祉の向上
- 工賃（賃金）の上昇
- 社会的な役割の獲得
- 就労機会の拡大

産業の活性化
- 労働不足の解消
- 耕作放棄地の有効活用
- 生産体制の維持

地域の発展
- 地域コミュニティの再生
- 地産地消・ブランド力の向上

農福連携・水福連携が切り拓く渡島の未来

農業・水産業の持続可能性と障がい者の生きがいを同時実現するエコシステム（巨大ギアとして連動）

農業・水産業 × 福祉

共創の促進 | 取組の見える化 | ブランド認知

振興局がハブとなり地域を支える

渡島総合振興局 保健環境部 社会福祉課